

せいらんそう

第53号
2022.9



新療育園、ついに完成！（P2・3掲載）

Contents

- P2・3 新療育園、ついに完成！
- P4 令和4年度新管理者紹介
「ふくし“きらり人。”」に任命されました
- P5 令和4年度新任職員より
- P6 芳香会第2期・第3期 技能実習生紹介
- P7 事業所トピックス
- P8 芳香会活動報告
4月1日付職員数の推移
芳香会スケジュール
編集後記



事業所トピックス 養護より（P7掲載）

新療育園、ついに完成！

施設長からのメッセージ

昭和57年4月1日に開所した重症心身障害児施設である芳香会病院青嵐荘療育園の建替えが、令和4年6月23日、ついに完了いたしました。平成28年6月22日に、宇留野理事長から全面建替えにかかる計画案が発出され、芳香会設立50周年記念事業として取り組みを開始してから約6年の年月をかけての、大きな事業となりました。

限られた空間を、入所者や職員にとって快適で使いやすいするため何度も図面を変更し、防犯や防災、感染対策のため、様々な最新機器も導入しました。

令和4年7月4日、全利用者が新療育園へ移動し、療育園の新たな1ページが開かれました。入所者の居住スペースは2階で、広いバルコニーと開放的な窓、天窓もあり、非常に明るく開放的です。また、高野洋平一級建築士様のアドバイスをいただき、統一感のある内外装となりました。

平成11年11月に入職した私にとって、20年以上働いてきた、ワンフロアで高い天井の旧療育園とお別れするのは寂しいのですが、赤羽信夫前理事長と宇留野光子理事長の念願であった療育園の建替えが実現できたことは感無量です。

新しい環境で、入所者が健康で楽しく日々を過ごせるよう、職員一同努力いたします。

最後に、この数年間、連日遅くまで外部との連絡や、先々を見据えた法人内設備の整備などにご尽力いただいた、窪副施設長と坂場課長に、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございます。

(芳香会病院青嵐荘療育園 施設長 中島)

新療育園内部のご紹介



通所事業所（生活介護等）



通所事業所（機能訓練）



エントランスホール



ナースセンター



厨房



事務所



職員休憩室



居室（4人部屋）



祈祷室
(宗教上のお祈りする部屋)

令和4年6月25日に竣工式を執り行いました

令和4年6月25日、例年になく猛暑日となった梅雨明け前、新生芳香会病院青嵐荘療育園の内覧会並びに竣工式が挙行されました。当日は、衆議院議員岡桂子様、古河市長針谷力様をはじめ、関係各位のご臨席を賜り、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、厳粛かつ盛大に開催されました。

冒頭、宇留野功一業務執行理事より、宇留野光子理事長の本事業に対する経過や想いと共々、今後の芳香会の事業運営に関するビジョン、関係者のお礼の言葉が代読されました。振り返ってみますと、本事業は平成28年6月に建替事業として宇留野光子理事長から計画案が発出され、様々な方々のお力添えをいただきながら、6年の歳月を経て竣工を迎えられました。特に、株主大島一級建築士事務所様、坪井工業株、茨城支店様の並々ならぬご尽力ご理解ご協力がなければ、本事業は達成できなかったものとおためて心から感謝を申し上げます。

式はその後ご来賓の方々からご祝辞を頂戴し、最後に職員が作成したドキメンタリーをご臨席いただいた皆様全員にご視聴いただきました。

基本設計期間3年6カ月、実施設計から工事完了まで2年6カ月、建築工事着工から工事完了まで1年6カ月、茨城県障害福祉施設整備費補助金3億8270万円、古河市障害福祉施設整備費補助金540万円をいただき、総工費17億6000万円の大規模建替事業となりました。

本事業はこれまでの50年の感謝の思いとこれからの50年の更なる飛躍の誓いを込め、芳香会創立50周年記念事業の一つとして位置付けられ、将来にわたり芳香会のフラッグシップ施設としての役割も担うことが想定されました。さらに建替えにあちての宇留野理事長の具体的なコンセプトは「ご利用者にとっては住みやすさを、職員にとっては働きやすさを追求し、さらには最新の感染症対策装置や次世代を見据えたICTを活用した医療介護サービスの提供ができる環境作り」とされ無事に竣工に至りました。

今日から私たち芳香会病院青嵐荘療育園の職員は、宇留野理事長のコンセプトの下、たくさんの方々のご尽力により建て替え変わった新生芳香会病院青嵐荘療育園の建物に、「命を吹き込む」益々精進し努力して参ります。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

（芳香会病院青嵐荘療育園 副施設長 窪



宇留野業務執行理事より感謝状を受け取る
(株)大島一級建築士事務所様



建替事業の経過報告をする中島施設長



坪井工業(株)様



建替工事の経過を動画で振り返る

令和4年度新管理者紹介



青嵐荘つくし園 施設長
よしだ ますみ
吉田 真純

「感謝・笑顔・努力」

この度、前施設長の退職・退任に伴い、令和4年4月1日より青嵐荘つくし園の施設長に着任致しました。私が、芳香会に入職してから20年余り経ちますが、多くのご利用者や先輩方から、様々な事を学ばせて頂きました。振り返ってみれば、専門職から管理職への職群変更は私にとって大きな分岐点であり、多種多様な業務遂行に戸惑いながらも、多くの方々に支えられながら職務を遂行して参りました。さて、当事業所は、令和6年に創立30周年を迎えます。これまでの実施事業の継続とこれからの施設運営に責任の重さを感じ、身の引き締まる思いです。施設長という職責に誇りを持ち、自ら変わっていく謙虚さと実行力と発信力で夢ある職場づくりを目指します。そして、コロナ禍という有事の状況下にあります。職員が一丸となり、ご利用者の日々の充実や笑顔がみられるよう、努力して参ります。



青嵐荘療護園 施設長
おおつか あつし
大塚 篤史

「新施設長として」

本年4月より青嵐荘療護園の施設長に就任いたしました。大塚 篤史」と申します。

私は平成11年1月に、介護職として療護園に入職し、職種変更や法人内他事業所への異動を経て、令和2年4月からは療護園の副施設長として従事しておりましたが、この度、施設管理者という大役を拝命し、責任の重大さを痛感しております。

療護園は、開設から43年目を迎え、様々な課題も抱えています。施設の強みや長所は維持しつつ、改善すべき点は思い切った変革するという意気込みを持って今後の施設運営にあたる所存です。

また、ご利用者やご家族の思いに寄り添いながらサービスの質の向上を目指していくと共に、園是に沿ってご利用者の「生活」「基本的人権」「幸福」が守れるよう努力してまいります。どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

前施設長の落合幹彦は青嵐荘路のとう舎の施設長に就任いたしました。

「ふくし“きらり人。”に任命されました

「ふくし“きらり人。”とは・・・

茨城県社会福祉協議会の福祉人材センターでは、県内の福祉事業所で働く職員や福祉系学科の学校等で学んでいる学生などのうち、きらりと輝く人物を紹介することで、福祉の仕事に対するイメージアップに取り組んでいます。

今年度芳香会の職員2名が任命されましたので、ご紹介いたします。福祉の仕事のイメージアップにつながるよう魅力を発信していきます！



青嵐荘特別養護老人ホーム
介護員
なかがわ しょうたろう
中川 章太郎 さん

今後も必要とされる仕事であり、人の役にも立てて、こんなにも面白い仕事なのに、なぜ、福祉の仕事は、子供に人気の職業にならないのか…暗いイメージがあるのか…それは、福祉という職業がきちんと知られていないからだと思えます。自分の活動により、ふだんの暮らしを幸せにする、「ふくし」の仕事をして少しでも知ってもらいたいと強く思います。



青嵐荘療護園
生活支援員
ヌニン プスピト ニングシ さん

介護の仕事は非常にやりががあると感じています。利用者の人生はもちろん、自分の人生も豊かに出来るということをもっと日本人だけではなく私のような日本にいる外国人にも伝え、介護職のマイナスイメージやネガティブな考え方を解消していきたいと思えます。

令和4年度新任職員より

芳香会では令和4年度、新たに4名の新任職員を迎えました。社会人1年目をスタートしての意気込みや目標を語っていただきました。



青嵐荘特別養護
老人ホーム
介護員 安田拓

「目標」

令和4年4月1日から青嵐荘特別養護老人ホームに入社いたしました。安田拓と申します。私が介護施設で働こうと思ったきっかけは、祖母の目が病気で不自由になり介護が必要になった事がきっかけです。幼いころから身の回りの手伝いをする事が多くありました。そんな日常の中で祖母の介護をしている家族の姿を見て、介護職に興味を持ちました。

介護員として働き3ヶ月ほど経ちますがとてもやりがいを感じます。これからも介護技術や知識を身につけ、毎日の利用者様の顔色、様子を観察し、細かい変化に気がつき、緊急時にも落ち着いて対応を取り、上司にも的確に報告が出来るようになります。皆さんには、まだ教えていただくことばかりだと思いません。しばらく慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすると思います。1日でも早く、利用者様が安心して過ごせるよう励んでいきます。



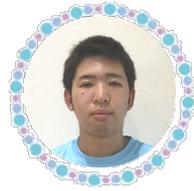
青嵐荘特別養護
老人ホーム
介護員 増山奈々美

「これからの目標」

4月1日から、介護員として1年目をスタート致しました。よろしくお願致します。

社会人になったばかりでまだまだ不安が拭えませんが、諸先輩方の助けもあり、覚えることがたくさんある中、一つ一つ身に付けています。上手いかず悩むことも多々ありますが日々新しい事が身に付いていくことにとてもやりがいを感じています。これからもたくさんさんの壁にぶつかるとは思いますが、ご利用者のためにどのようなケアが必要なのか、自分で考えられる介護員になれるよう努力を怠らずに日々精進していきたいと思えます。

私はまだ未熟なのでたくさんのご迷惑をおかけしてしまおうとは思いませんが、全部一人でやろうとするのではなく、他の職員の方と協力し、チームとしてご利用者やご家族からの信頼を受け、安心して過ごせるよう一生懸命励んでいきますので、温かく見守って頂けたらと思います。よろしくお願致します。



青嵐荘つくし園
非常勤介助員
松永凌一

「社会人になって感じたこと」

学校生活が終わり、私は青嵐荘つくし園で介助員として働いています。つくし園で働いていく中で、思うことや目標があります。

まず、仕事の内容を覚えることです。私の仕事は車や玄関やトイレ、お風呂の清掃をしたり、植物に水をあげたり、通所のご利用者のお茶を準備することなどです。覚えることが多く大変ですが、ご利用者とコミュニケーションをとることもできるようにになり、一人ひとりの特徴を覚えて、楽しく仕事をする事ができています。また、職員の方ともコミュニケーションをとりながら仕事ができ、たくさんさんの学びがあります。入所のご利用者の方とは接する機会が少ないため、少しずつ交流していきたいと思えます。今は、教習所に通っているのですが、免許が取れたら送迎に関する業務もしてみたいという目標ができました。

これから新しい目標に向かって、様々なことにチャレンジしていきたいと思っています。



青嵐荘つくし園
事務員 吉江泉咲

「つくし園の職員としての目標」

4月1日からつくし園の職員となり、社会人としての生活が始まりました。仕事を始めるにあたり、私には新しい目標ができました。

一つ目は、職場という環境に慣れることです。職場は学校と異なる点が沢山あります。その中でも、特に大きく異なるのが責任の所在です。学校では、何か失敗をしても自分だけにその影響が出るのが殆どですが、社会人になると職場にも迷惑をかけてしまいます。社会人としての自覚を持ち、職場という環境に慣れたいと思います。

二つ目は、ご利用者と仲良くなることです。私は事務員として入職しましたが、ご利用者と仲良くなることで、仕事が楽しくなると思えます。どんな人なのか、どんなものが好きなのかといったことを覚えて、早く仲良くなっていきたいと思えます。

これからもつくし園の職員として、日々精進していきたく思います。





技能実習生紹介

高 …高齢者施設 障 …障害者施設

- ①「出身地」
- ②「好きなものや興味のあること」
- ③「自己PR、読者の皆さんへひとこと」

新型コロナウイルスにより入国が遅れていた技能実習生12名が3月に来日し、芳香会に入職いたしました。

障



アテイク生活支援員
(第2期)

- ①インドネシア ジャワ島 サラティガ市
- ②趣味：音楽を聴くこと。ドラマを見ること。マンガの絵を描くこと。
- 好きな食べ物：たこやき、寿司（サーモン）
- ③やっと日本に来て嬉しいです。精一杯頑張ります。日本の事もまだまだですが、これからお世話になります。皆さんよろしくお願いたします。

障



アルディ生活支援員
(第3期)

- ①インドネシア 西ジャワ島 スカプミ市
- ②趣味：服を作ること。ダンドウトの歌を歌うこと。好きな食べ物：うどん
- ③日本へ来た目的は、技術が進んでいる日本で働いて介護の知識を広げるためです。インドネシアの病院でトレーニングをやっている時にたくさんの利用者さんのお話をしました。お話をするのが楽しく、嬉しいので、この技能実習生のプログラムを知った時に参加したいと思いました。

障



イナ生活支援員
(第2期)

- ①インドネシア スマトラ島 ランプン
- ②スポーツやダンスをすること、新しいことを学ぶことです。
- ③私はイカ イナ ロマニア ファクトウ ジェナと申します。イスラム教ではラマダンの1日目に天国の扉が開くという教えがあります。その1日目に私は生まれたので、アラビア語で作られた私の名前には意味があります。イスラム教にとってラマダンが一番いい月です。もし、ラマダンの月にいいことをやったら天国に入れると信じています。私の家族は4人です。両親と弟がおります。現在は25歳です。好きな日本グループはNizi-UとTWICEです。私の長所は創造的なところと革新的なところで、短所は感情的なところ。もし、問題があったらダンスやスポーツ、アイスを食べ気分転換をします。たくさんのお話を習って、たくさんの人に会って、健康に暮らしたいです。

障



スシ生活支援員
(第3期)

- ①インドネシア 西ジャワ チレボン
- ②アニメを見るのが好きです。料理が好きなので、いろいろな日本の料理を学びたいです。
- ③私はとても恥ずかしがり屋ですが、いつも笑顔でがんばりたいです。新しいことを学ぶのが好きなので、日本の生活や介護について学びたいです。

高



ベラ介護員
(第2期)

- ①インドネシア ジャワ島 マゲラン市
- ②抹茶とバニラ、新しいことに挑戦すること
- ③私は人のお世話をするのが好きで、約3年間産婦人科で勉強をしていました。在学中にインドネシアと日本では介護のやり方や設備が違うことを知り、ぜひ学んでみたいと思いました。国家試験に合格したら、家族も日本に呼び長い時間日本に住みたいです。皆さんにご迷惑をおかけすることも多いと思いますが精一杯頑張ります！

障



ニンディ生活支援員
(第3期)

- ①インドネシア 西ジャワ スカプミ
- ②料理が好きで色々な国の料理を作ってみたいです。
- ③私の名前はニンディナイラーと申します。ニンディと呼んでください。今、20歳です。MUTIARA TERPADU専門学校を卒業しました。趣味は料理をすることです。家族は6人です。

高



アルビ介護員
(第2期)

- ①インドネシア ジャワ島 ソロ市
- ②歌やドラマが好きで、アドレナリンが出るスポーツに興味があります。
- ③長所はポジティブなところ。困難な状況でも前向きに捉えることができ積極性なら誰にも負けない自信があります。お皿を洗うことで気分転換でき、嫌なこともすぐに忘れ。短所は好奇心が強く、すぐに新しいことに興味湧くけれど飽きるのもちょっと早いところ。

障



イラ生活支援員
(第3期)

- ①インドネシア 西ジャワ ボゴル
- ②最近、ビデオを撮るのが好きです。
- ③私は、イラ オクタヴィアンティと申します。イラと呼んでください。34歳です。POLITENIK KESEHATAN JAKARTA看護大学を卒業しました。私は結婚しています。息子が一人おります。自分の息子を日本で勉強させられるように、ずっと日本で働きたいです。

障



ウイダ生活支援員
(第3期)

- ①インドネシア 西ジャワ チアンジュール
- ②料理をすることが好きです。最近では小説を読むのが好きで、日本語で小説を書いてみたいです。仕事をしながら、N2の勉強と介護福祉士の資格を取りたいです。
- ③おとなしい性格ですが、新しいことに挑戦していきたいです。

障



ガブリエル生活支援員
(第2期)

- ①インドネシア カリマンタン島 シンタン市
- ②趣味：アニメを見ること 日本の温泉に行きたい
- 好きな食べ物：メロンパン・ラーメン
- ③4月23日より生活課の職員としてお世話になっております。よろしくお願いします。

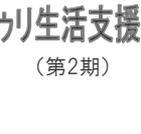
障



タウリ生活支援員
(第2期)

- ①インドネシア スマトラ島 南スマトラ
- ②私の好きなものはシンプルです。休みの時に料理をして、掃除をして、それから菅田将暉の歌を聴きます。
- ③私はトゥリ レスタリと申します。トゥリと呼んでください。24歳です。ESTU UTOMO看護大学を卒業しました。三年位産婦人科を勉強しました。私の趣味は料理をすることとバレーボールをすることです。バレーボールで好きな選手は石川選手です。私の家族は5人です。両親と姉と兄がおります。私の長所は性格が明るくて優しく仲良くできます。私の短所は流されやすいところですが、なんでも同意するのではなく自分の意見を考え、気を付けるようにしています。日本へ来た目的はプロの介護福祉士になることです。これからよろしくお願いたします

障



ウトウ生活支援員
(第3期)

- ①インドネシア 西ジャワ スカプミ
- ②私の趣味はハイキングをすることで、富士山に登ってみたいです。
- ③私の名前はラトウです。19歳です。趣味はハイキングをすることとビデオを見ることです。私の家族は5人です。両親と弟と妹がおります。



社会福祉法人 芳香会 事業所トピックス



『スヌーズレンで、いつもと違う体験を』

青嵐荘つくし園

今年度、つくし園ではスヌーズレン関連の物品を刷新し、活動を再開いたしました。

バブルタワーが点灯すると、廊下を散歩していたご利用者が足を止めて「きれいね。」と笑顔になり、ウォーターベッドに初めて乗ったご利用者は、ゆっくりと揺れる感覚に驚き、目を見開いていました。

新たなスヌーズレン活動のコンセプトは二つです。一つ目は『感染症対策』で、3密にならないよう工夫し、衛生的な物品をそろえました。そして、二つ目は『いつもと違う体験』です。振動や触感などの心地良さは以前と変わらず体験できますが、よりアクティブな活動を想定しました。中々外出できないご利用者が、ストレスを発散して笑顔で日常生活に戻っていただければと考え、車椅子から降りて遊べる空間を意識しました。

安らぎと楽しみが存分に味わえる活動づくりを、今後も進めて参りたいと思います。(櫻井)



『調理レク』

青嵐荘養護老人ホーム



コロナ禍の中、行事の開催方法も大きく変わってきており、従来の外出行事に変わって何か新しい楽しみを提供できないかと職員で話し合い、今年度より「調理レク」を取り入れていくこととなりました。

第1回目は『おやつバイキング』。4種類の中から好きな物を選ぶようにしました。数日前から「この日は何をするんだ？」と聞きに来られるご利用者もおおり、楽しみにされている様子でした。

た。コーヒーを入れ始めると、良い香りが食堂に漂い、皆さんご自分の食べたい物を真剣に選び、召し上がっておられました。ご協力いただいた給食委託業者のフジ産業様の職員紹介も行い、委託業者との交流を図ることもできました。

今回は1回目ということで調理は職員が行いましたが、次回からはご利用者と「調理」も行い、作ることも一緒に楽



『心肺蘇生法講習会』

ひばり保育園

おかげさまで、ひばり保育園は昨年4月に開園し2年目を迎えました。芳香会の従業員の皆様と地域のお子様をお預かりし、定員9名の小さな園ですが、毎日にぎやかに過ごしている子どもたちです。

一時預かり保育では、リピーターの方が増え定期的にご利用して頂いている方もいらっしゃいます。一時預かり保育の方も保護者支援の1つとなっていたら大変嬉しく存じます。

さて、暑い夏には楽しい水遊び。水しぶきを上げてダイナミックに遊んでいる子どもたちですが、同時に水遊びでの危険もあります。ひばり保育園の管轄消防署である総和消防署に依頼し、水遊び時の注意事項や、心肺蘇生法をレクチャーしていただきました。改めて、水位が低くても溺れてしまうことがあることや年齢によって心肺蘇生法の仕方が違うこと、AEDの使い方を学ぶことができました。

今後も、子どもたちの安心・安全を守っていけるよう職員一同学びを深めていきたいと思



芳香会活動報告

ふくし“きらり人。”任命式

5月23日(月)、4ページでもご紹介した「ふくし“きらり人。”」に任命された2名の任命式が執り行われました。茨城県社会福祉協議会人材・研修部の方が2名お越しになり、任命書の授与が行われました。今後はキャラバン隊の一員として、近隣の中学校や高校に出向いていきます。沢山の人の福祉の仕事の魅力や楽しさが伝わりますよう活動していきます。



安全衛生学習会を実施しました

各施設の衛生管理者並びに衛生推進者を対象に5月31日(火)、ZOOMにて安全衛生学習会を開催いたしました。「人材確保のためにも転倒・腰痛のない施設をつくらう！」というテーマで、労災防止のための取組について実例を交えながら、各施設情報共有を図りました。職員が安全に健康に働けるよう各施設、創意工夫しながら安全衛生教育に取り組んでまいります。



今年も応募しました！

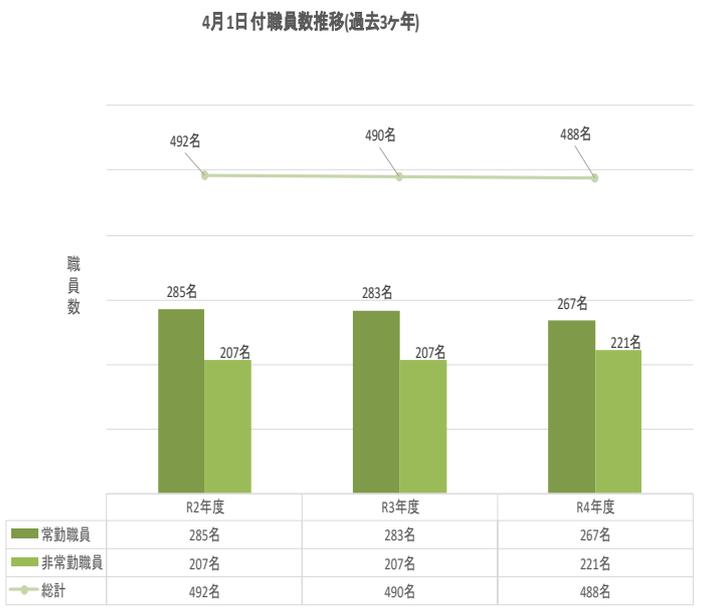
古河市の「みどりのカーテンコンテスト」に5事業所が応募しています。今年度は市にゴーヤの苗を頂き、頂いた苗でカーテン作りにチャレンジしている事業所もあります。昨年度に続き、入賞出来るよう各事業所頑張っております。



↑頂いたゴーヤの苗

4月1日付職員数の推移

過去3ケ年の4月1日付職員数につきまして左記の通りご報告いたします。



芳香会スケジュール

二〇二二年

月	日程	内容
九月	中旬	第三回給与担当事務員学習会
十月	上旬	第五回障害者福祉セミナー
十月	上旬	交通安全講習会
十月	中旬	第四回給与担当事務員学習会
十一月	上旬	法人内ヒアリング
十一月	上旬	理事会
十一月	中旬	第五回給与担当事務員学習会
十一月	下旬	評議員会
十一月	下旬	令和四年度第二回移動献血事業

編集後記

免疫力を高めるために「笑う」ことを心掛けています。笑うとNK細胞が活性化され、免疫力アップにつながるそうです。作り笑いでも効果があるそうですよ。(光)

最近のマイブームは足ツボマッサージです。熟睡出来ないな...という日が続き、調べたところ眠りのツボがあることを知り、夜寝る前に足ツボマッサージをしています。効果はバツチリです！是非試してみてください。(礼)

暑い季節になり、水遊びが増えました。私も子どもも頃、父と川に遊びに行ったものです。当時、父から「川の深いところは緑色に見えるから近づかないように。」とよく言われていました。ニュースで川の事故の放送を見てみると、緑色に見える川の深い場所がよく事故が起きているように感じます。気を付けて遊びたいものです。(剛)

庭にきゅうりを植えました。初めての栽培ですが、想像以上の収穫量に驚いています。来年はトマトやピーマンなど色々な野菜を育ててみようと考えています。(麻)



社会福祉法人 芳香会
 発行責任者/法人事務局 編集/会報誌作成委員会
 〒306-0201 茨城県古河市上大野698
 TEL 0280-97-1027 (代)
 FAX 0280-97-1112



※写真等の個人情報は、ご本人の同意を得て、掲載させていただいております。